

注3 **大学番号：私204**

[平成29年度設置]

計画の区分：学部設置

注1

届出

大阪産業大学 スポーツ健康学部

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人大阪産業大学
平成29年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

法人本部事務局 総合企画室 企画課

職名・氏名 シツチョウ ニシカワ ミツシ
室長 西川 光俊
カチョウ ニシ タツヤ
課長 西 達也

電話番号 072-875-3001

（夜間） 072-875-3001

F A X 072-875-3011

e-mail kikaku@cnt.osaka-sandai.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

() 書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

スポーツ健康学部

＜スポーツ健康学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	11
4. 既設大学等の状況	12
5. 教員組織の状況	15
6. 留意事項等に対する履行状況等	25
7. その他全般的事項	26

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 大阪産業大学

(2) 大学名

大阪産業大学

(3) 大学の位置

〒574-8530
大阪府大東市中垣内3丁目1番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	届出時	変更状況	備考
理事長	(ヨシオカ セイシロウ) 吉岡 征四郎 (平成28年2月)		
学長	(カナザワ シゲモリ) 金澤 成保 (平成26年7月)	(ナカムラ ヤスノリ) 中村 康範 (平成28年9月)	辞任により交代したため(29) (平成29年9月8日)
学部長	未定	(サイトウ ヨシフミ) 齋藤 好史 (平成29年4月)	届出書提出後に決定(29) (平成28年4月1日)
学科長等	未定	(ナカタ ヒデオミ) 仲田 秀臣 (平成29年4月)	届出書提出後に決定(29) (平成28年4月1日)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)
平成29年度に報告する内容 → (29)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
スポーツ健康学部 スポーツ健康学科 学士(体育学)	体育関係	4年	150人	10人	620人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	150 (-) []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	1.07倍	
志願者数	804 (-) [0]	(-) [-]	() []							
受験者数	798 (-) [0]	(-) [-]	() []							
合格者数	230 (-) [0]	(-) [-]	() []							
B 入学者数	161 (-) [0]	(-) [-]	() []							
入学定員超過率 B/A	1.07									

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	161 [0] (-)	— [-] (-)	[] ()						
2年次	/		[] ()						
3年次	/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	
計	161 [0] (-)		[] ()		[] ()		[] ()		

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成29年度 入学者	161 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		0.00 %
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	人	平成30年度	人	人		#DIV/0! %
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	人	平成31年度	人	人		#DIV/0! %
			平成32年度	人	人		
平成32年度 入学者	人	人	平成32年度	人	人		#DIV/0! %
合 計	161 人	0 人					0.00 %

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学者数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数
ありません。)

・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入し

・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。

・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、

【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してくだ

・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。

(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<スポーツ健康学部 スポーツ健康学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	択自	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
総合教育科目	人文科学	文学	1前		2								兼1	
		哲学	1前		2								兼1	
		スポーツの歴史	1後		2								兼1	
		心理学	1前		2								兼1	
		日本の社会と文化 1	1前		2								兼1	
		日本の社会と文化 2	1後		2								兼1	
	社会科学	日本国憲法	1前・1後		2								兼1	時間割編成による調整のため (29)
		経済学	1後		2								兼1	
		体育学概論	1後	2			1							
	自然科学	生命科学	1前		2								兼1	
		文系のための統計学	1前		2								兼1	
		医学一般	2前		2								兼1	
		発育発達と老化	2後		2								兼1	
		健康と栄養	2後		2								兼1	
	学際領域	平和学	1前・後		2								兼5	クラス編成の都合による充員 (29)
		地球環境問題	2後		2								兼1	
		健康管理論	1前	2			1							
		身体の科学	1前	2			1							
	日本文化	日本事情 1	1前 未開講		-2								兼1	留学生不在のため未開講 (29)
		日本事情 2	1後 未開講		-2								兼1	留学生不在のため未開講 (29)
	人間教育	教育心理学	1前		2								兼1	クラス編成の都合による充員 (29)
		教職入門	1前		2							兼2	兼1	
		生涯学習論	2前		2								兼1	
		レクリエーション概論	2後		2								兼1	
		人権教育	2後		2								兼1	
	言語文化科目	英語	英語 (Listening&Speaking) 1	1前	1								兼6	兼5
英語 (Listening&Speaking) 2			1後	1								兼6	兼5	
英語 (Listening&Speaking) 3			2前		1								兼1	
英語 (Listening&Speaking) 4			2後		1								兼1	
TOEIC上級 (Listening) 1			2前		1								兼1	
TOEIC上級 (Listening) 2			2後		1								兼1	
英語 (Reading&Writing) 1			1前		1							兼4	兼1	
英語 (Reading&Writing) 2			1後		1							兼4	兼1	
英語 (Reading&Writing) 3			2前		1								兼1	
英語 (Reading&Writing) 4			2後		1								兼1	
TOEIC上級 (Reading) 1			2前		1								兼1	
TOEIC上級 (Reading) 2			2後		1								兼1	
ビジネス英語 1			2前		2								兼1	
ビジネス英語 2			2後		2								兼1	
英語海外研修	2前・後		2								兼2	集中		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	択自	自由	教	准教授	講師	助教	助手			
総合教育科目	言語文化科目 初修外国語	初修外国語入門1 (ドイツ語)	1前	1								兼1	クラス編成の都合による充員 (29) 授業運営上の都合により担当者変更 (29) クラス編成の都合による充員 (29)	
		初修外国語入門1 (フランス語)	1前	1								兼2		
		初修外国語入門1 (中国語)	1前	1								兼4		
		初修外国語入門2 (ドイツ語)	1後	1										
		初修外国語入門2 (フランス語)	1後	1								兼2		
		初修外国語入門2 (中国語)	1後	1								兼4		
		初修外国語初級1 (ドイツ語)	2前	1										
		初修外国語初級1 (フランス語)	2前	1										
		初修外国語初級1 (中国語)	2前	1										
		初修外国語初級2 (ドイツ語)	2後	1										
		初修外国語初級2 (フランス語)	2後	1										
		初修外国語初級2 (中国語)	2後	1										
	日本語	日本語読解1	1前 未開講	1									兼1	留学生不在のため未開講 (29)
		日本語読解2	1後 未開講	1									兼1	留学生不在のため未開講 (29)
		日本語作文1	1前 未開講	1									兼1	留学生不在のため未開講 (29)
		日本語作文2	1後 未開講	1									兼1	留学生不在のため未開講 (29)
		上級日本語読解1	2前	1									兼1	
		上級日本語読解2	2後	1									兼1	
		上級日本語作文1	2前	1									兼1	
		上級日本語作文2	2後	1									兼1	
専門教育科目	専門基礎科目 スポーツ科学基礎実習	陸上1	1前・後	1			1							時間割編成による調整のため (29)
		器械運動1	1前・後	1					1				兼1	クラス編成の都合による充員 (29)
		武道1	1前・後	1				1						時間割編成による調整のため (29)
		バレーボール1	1前・後	1						1				時間割編成による調整のため (29)
		サッカー1	1前・後	1					1					時間割編成による調整のため (29)
		体づくり運動	1前	1				1		1			兼1	共同 クラス編成の都合による充員 (29)
		水泳	1後	1				1			1		兼1	集中 クラス編成の都合による充員 (29)
		バスケットボール1	1前・後	1							1			時間割編成による調整のため (29)
		ダンス1	1前・後	1							1			時間割編成による調整のため (29)
		エアロビクス1	2前	1									兼1	
		キャンプ実習	2後	1							1			集中
		海浜実習	2後	1							1			集中
スキー実習	2後	1							1			集中		
専門教育科目	専門基礎科目 スポーツ科学基礎科目	解剖・生理学	1後	2			1							
		スポーツ生理学	1後	2				1						
		スポーツバイオメカニクス1	2前	2				1						
		スポーツ栄養学	2前	2		2							兼1	
		運動学 (運動方法含む)	2前	2				1						
		コーチングの基礎	1後	2						1				
		スポーツ医学 (内科系1)	2後	2					1					
		スポーツ医学 (外科系1)	2後	2									兼1	
		スポーツ心理学	2後	2		2			1					
		スポーツ社会学	2後	2		2					1			
		公衆衛生学	3前	2							1			
環境衛生学	3前	2							1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	単位	教授	准教授	講師	助教		助手	
専門応用	スポーツ科学応用実習	武道2		1								兼1	
		陸上2		1								兼1	
		器械運動2		1								兼1	
		ダンス2		1								兼1	
		エアロビクス2		1								兼1	
		バレーボール2		1					1				
		サッカー2		1								兼1	
		バスケットボール2		1								兼1	
		運動プログラム実習(年代・障害別)		1									兼1
		トレーニング実習		1									兼1
救急処置実習		1			1								
共通科目	スポーツ応用科学	スポーツケア概論		2								兼1	
		トレーニングの科学	2			1							
		運動指導の心理学		2		1							
		リハビリテーション論		2								兼1	
		健康と運動の生理学		2		1							
		アダプテッドスポーツ論		2								兼1	
		スポーツ・健康科学の統計解析		2		1							
		スポーツマネジメント論		2			1						
		スポーツ支援指導演習	3前・後	2		2	1	1					共同
		スポーツ文化論		2									兼1
野外教育論		2									兼1		
スポーツビジネス論		2									兼1		
専門教育科目	身体教育学コース	保健体育科教育法Ⅰ		2			1	1				共同	
		保健体育科教育法Ⅱ		2			1	1				共同	
		保健体育科教育法Ⅲ		2			1	1				共同	
		保健体育科教育法Ⅳ		2			1	1				共同	
		学校保健 (小児保健、精神保健を含む) 総合体育指導演習 (ネット型スポーツ)		2								兼1	
		総合体育指導演習 (ネット型スポーツ)		2		1							
		保健体育教養演習		2		2							共同
		コンディショニング論		2									兼1
専門応用コース	スポーツ科学コース	スポーツ指導論		2				1				兼1	
		スポーツケア各論		2								兼1	
		スポーツバイオメカニクス2		2		1							
		競技力向上の科学		2				1					
		テーピング実習		1			1					集中	
		スポーツ科学実験演習		2		4							共同・集中
		健康運動プログラム論		2					1				
地域健康科学コース	地域健康科学コース	スポーツ医学(外科系2)		2								兼1	
		地域保健演習		2									兼1
		スポーツ医学(内科系2)		2		1							
		地域スポーツ論 (スポーツ法規・スポーツ行政含む)		2									兼1
		生涯スポーツ論		2				1					
		健康評価実習		1			1						
		健康運動実践指導演習		2					1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置						備考		
			必修	選択	自由	単位	教授	准教授	講師	助教	助手	手			
専門 教育 科目	専門 研究	実践研究 1	3前		2			9	4	4					
		実践研究 2	3後		2			9	4	4					
		実践研究 3	4前	2				9	4	4					
		実践研究 4	4後	2				9	4	4					
		卒業論文	4前・後		4			9	4	4					
実践 教育 科目	リテラシ 科目	入門ゼミ 1	1前		1			6 9	3 4	4					クラス編成の都合による変更 (29)
		入門ゼミ 2	1後		1			6 9	3 4	4					クラス編成の都合による変更 (29)
		コンピュータ演習 1	1前	1								兼4	兼1		クラス編成の都合による充員 (29)
		コンピュータ演習 2	1後	1								兼4	兼1		クラス編成の都合による充員 (29)
教育 科目	学部 科目	フィールド支援演習 1	2前		4			5	2	1				兼1	集中
		フィールド活動演習 1	2前		4			4	2	3					集中
		フィールド支援演習 2	2後		4			5	2	1				兼1	集中
		フィールド活動演習 2	2後		4			4	2	3					集中
教育 科目	キャ リア ア	キャリアデザイン 1	2前		2			1							
		キャリアデザイン 2	2後		2			1							
		スポーツキャリア演習	3後		2			3							共同

- (注) ・ 認可申請書の様式第 2 号 (その 2 の 1) に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て (兼任、兼担教員が担当する科目を含む。) を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時 (平成 28 年度に認可 (届出) された大学等は設置認可 (届出) 時) より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等 (平成 19 年度認可以前) についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目 27	科目 119	科目 —	科目 146	科目 27 [0]	科目 119 [0]	科目 — [—]	科目 146 [0]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、 [] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{146} = \boxed{0.00} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位までを記入してください。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大阪産業大学短期大学部と共用 (平成26年度より学生募集停止) 大阪桐蔭高等学校 収容定員2160人 大阪桐蔭中学校 収容定員600人 大阪産業大学短期大学部と共用 (平成26年度より学生募集停止) 大阪桐蔭高等学校 収容定員2160人 大阪桐蔭中学校 収容定員600人 運動場の面積は3400㎡以上必要			
	校舎敷地	0.00㎡	70,433.49㎡	7,701.06㎡	78,134.55㎡				
	運動場用地	0.00㎡	121,218.54㎡	35,091.43㎡	156,309.97㎡				
	小 計	0.00㎡	191,652.03㎡	42,792.49㎡	234,444.52㎡				
	そ の 他	0.00㎡	20,344.89㎡	1,572.03㎡	21,916.92㎡				
	合 計	0.00㎡	211,996.92㎡	44,364.52㎡	256,361.44㎡				
(2) 校 舎	専 用	85,389.93㎡	14,553.16㎡	9,633.70㎡	109,576.79㎡	大阪産業大学短期大学部と共用 (平成26年度より学生募集停止)			
	(85,389.93㎡)	(14,553.16㎡)	(9,633.70㎡)	(109,576.79㎡)					
(3) 教 室 等	講 義 室	62室 -61室	演 習 室 98室 -100室	実験実習室 297室 292室	情報処理学習施設 16室 -15室 40人 (補助職員36人)	語学学習施設 4室 (補助職員9人)	大学全体 施設整備による変更 (29)		
	新設学部等の名称		室 数						
(4) 専任教員研究室		スポーツ健康学部 スポーツ健康学科		19 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕	電子ジャーナル 種 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	図書、学術雑誌、電子 ジャーナル、視聴覚資 料、機械・器具及び標本 は年度予算における見直 しによる変更 (29)	
		14,628 [1,030] 16,592 (-1,272) (14,628 [1,030]) (16,592 (-1,272))	24 [13] -35 (-16) (24 [13]) (35 (-16))	3 [3] -1 (-1) (3 [3]) (-1 (-1))	333 -388 (333) (-388)	894 -898 (894) (-898)	2 -1 (2) (-1)		
	計	24 [13] -35 (-16) (24 [13]) (35 (-16))	3 [3] -1 (-1) (3 [3]) (-1 (-1))	333 -388 (333) (-388)	894 -898 (894) (-898)	2 -1 (2) (-1)			
	14,628 [1,030] 16,592 (-1,272) (14,628 [1,030]) (16,592 (-1,272))	24 [13] -35 (-16) (24 [13]) (35 (-16))	3 [3] -1 (-1) (3 [3]) (-1 (-1))	333 -388 (333) (-388)	894 -898 (894) (-898)	2 -1 (2) (-1)			
(6) 図 書 館	面積	閲覧座席数		収納可能冊数		使用形態の見直しによる変更 (29) ※ 図書館及び体育館は大学全体			
	6,645.58㎡	940 -985		約53万冊					
(7) 体 育 館	面積	体育館以外のスポーツ施設の概要			フェニックス(生駒キャンパス)5面			ケルネス2008 1987.38㎡	※ スポーツ施設は授業及び課外 活動用に整備
	3,990.10㎡								
(8) 経費の見積り及び 維持方法の概要	経費の見積り	区分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	教員1人当たり研究費等、図書購 入費および設備購入費は、年度予 算における見直しによる変更 (29) 大学全体 ※ 共同研究費等は大学全体 数で、教員からの申請に基 づき年度ごとに選考・採択さ れる。 ※ 図書費には電子ジャーナル・ データベースの整備費(運用コスト含 む)を含む。
		教員1人当たり研究費等	765千円 -760千円	765千円 -760千円	図書購入費	54,038千円 -54,725千円	39,184千円 -54,725千円	39,184千円 -54,725千円	
	共同研究費等	22,790千円	22,790千円	設備購入費	104,618千円 -237,111千円	79,696千円 -237,111千円	79,696千円 -237,111千円		
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
学生納付金以外の維持方法の概要	私立大学等経常費補助金、資産運用収入等								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

既設大学等の状況	大学の名称	大阪産業大学大学院							
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地
		年	人	年次人	人		倍		
	人間環境学研究科								
	人間環境学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士 (人間環境学)	0.40	平成17年度	大阪府大東市中垣内 3丁目1番1号
	人間環境学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士 (人間環境学)	0.00	平成19年度	〃
	経営・流通学研究科								
	経営・流通専攻 (博士前期課程)	2	15	—	30	修士 (経営学)	0.43	平成11年度	〃
	経営・流通専攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士 (経営学)	0.33	平成18年度	〃
	経済学研究科								
	現代経済システム専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士 (経済学)	1.55	平成13年度	〃
	アジア地域経済専攻 (博士前期課程)	2	15	—	30	修士 (経済学)	0.26	平成10年度	〃
	アジア地域経済専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士 (経済学)	0.88	平成12年度	〃
	工学研究科								
	機械工学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士 (工学)	0.30	平成元年度	〃
	交通機械工学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士 (工学)	0.30	平成24年度	〃
	都市創造工学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士 (工学)	0.30	昭和63年度	〃
	電子情報通信工学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士 (工学)	0.05	昭和63年度	〃
	情報システム工学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士 (工学)	0.05	平成6年度	〃
	環境デザイン専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士 (工学)	0.15	平成6年度	〃
	生産システム工学専攻 (博士後期課程)	3	4	—	12	博士 (工学)	0.08	平成8年度	〃
	環境開発工学専攻 (博士後期課程)	3	2	—	6	博士 (工学)	0.00	平成8年度	〃

既設大学等の状況	大学の名称		大阪産業大学								
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地		
		年	人	年次人	人		倍				
	人間環境学部						-				
	文化コミュニケーション学科	4	-	3年次20	-	学士(人間環境学)	-	平成13年度	大阪府大東市中垣内3丁目1番1号	平成27年度入学定員減(10人) 平成28年度入学定員減(5人) 平成29年度より学生募集停止	
	生活環境学科	4	-	3年次20	-	学士(人間環境学)	-	平成13年度	"	平成27年度入学定員減(10人) 平成28年度入学定員減(10人) 平成29年度より学生募集停止	
	スポーツ健康学科	4	-	3年次0	-	学士(体育学)	-	平成20年度	"	平成27年度入学定員増(20人) 平成29年度より学生募集停止	
	国際学部										
	国際学科	4	100	3年次0	100	学士(国際学)	1.05	平成29年度	"	平成29年度開設	
	スポーツ健康学部										
	スポーツ健康学科	4	150	3年次0	150	学士(体育学)	1.07	平成29年度	"	平成29年度開設	
	経営学部										
	経営学科	4	295	3年次20	1,235	学士(経営学)	1.09	昭和40年度	"	平成29年度入学定員減(5人)	
	商学科	4	190	3年次20	830	学士(経営学)	0.96	平成7年度	"	平成29年度入学定員減(10人)	
	経済学部										
	経済学科	4	250	3年次20	1,085	学士(経済学)	0.98	昭和61年度	"	経済学部は一括入試のため、学部全体の入学定員超過率を記載	
	国際経済学科	4	225	3年次20	1,015	学士(経済学)	0.98	平成11年度	"	平成29年度経済学科入学定員減(15人) 平成29年度国際経済学科入学定員減(25人)	
	デザイン工学部										
	情報システム学科	4	105	3年次10	440	学士(工学)	1.06	平成24年度	"		
	建築・環境デザイン学科	4	105	3年次10	440	学士(工学)	1.15	平成24年度	"		
	環境理工学科	4	80	3年次0	80	学士(理工学)	1.07	平成29年度	"	平成29年度開設	
	工学部										
	機械工学科	4	105	3年次10	425	学士(工学)	1.08	昭和40年度	"	平成29年度入学定員増(5人)	
	交通機械工学科	4	130	3年次20	560	学士(工学)	1.04	昭和40年度	"		
	都市創造工学科	4	90	3年次5	340	学士(工学)	1.12	昭和42年度	"	平成28年度入学定員増(15人)	
	電子情報通信工学科	4	100	3年次5	395	学士(工学)	1.08	昭和59年度	"	平成29年度入学定員増(5人)	
	情報システム工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	平成2年度	"	平成24年度より学生募集停止 平成26年度より編入学生募集停止	
	建築・環境デザイン学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	平成2年度	"		
	大学の名称	大阪産業大学短期大学部									
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地		
		年	人	年次人	人		倍				
	自動車工学科	2	-	-	-	短期大学士(自動車工学)	-	昭和41年度	大阪府大東市中垣内3丁目1番1号	平成26年度より学生募集停止	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<スポーツ健康学部 スポーツ健康学科>

(1) 担当教員表

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	成山 公一	平成29年4月	入門ゼミ1 入門ゼミ2						
専	教授	田中 謙	平成29年4月	保健体育科教育法Ⅰ 保健体育科教育法Ⅱ	専	教授	田中 謙	平成29年4月	保健体育科教育法Ⅰ 保健体育科教育法Ⅱ 入門ゼミ1 入門ゼミ2	時間割編成における担当科目の調整による追加(29)
専	教授	齋藤 好史	平成29年4月	身体の科学 水泳 海浜実習 トレーニングの科学 スポーツキャリア演習 スポーツ支援指導演習 入門ゼミ1 入門ゼミ2 フィールド活動演習1 フィールド活動演習2 実践研究1 実践研究2 実践研究3 実践研究4 卒業論文	専	教授	齋藤 好史	平成29年4月	身体の科学 水泳 海浜実習 トレーニングの科学 スポーツキャリア演習 スポーツ支援指導演習 入門ゼミ1 入門ゼミ2 フィールド活動演習1 フィールド活動演習2 実践研究1 実践研究2 実践研究3 実践研究4 卒業論文	
					兼任	講師	当麻 成人	平成29年4月	水泳	クラス編成の都合による充員(29)
専	教授	大槻 伸吾		健康管理論 解剖・生理学 環境衛生学 救急処置実習 入門ゼミ1 入門ゼミ2 フィールド支援演習1 フィールド支援演習2 実践研究1 実践研究2 実践研究3 実践研究4 卒業論文	専	教授	大槻 伸吾	平成29年4月	健康管理論 解剖・生理学 環境衛生学 救急処置実習 フィールド支援演習1 フィールド支援演習2 実践研究1 実践研究2 実践研究3 実践研究4 卒業論文	時間割編成の都合による変更(29)
専	教授	仲田 秀臣	平成29年4月	スキー実習 スポーツ生理学 スポーツ支援指導演習 スポーツ科学実験演習 入門ゼミ1 入門ゼミ2 フィールド活動演習1 フィールド活動演習2 保健体育教養演習 実践研究1 実践研究2 実践研究3 実践研究4 卒業論文						
専	教授	佐藤 真治	平成29年4月	健康と運動の生理学 スポーツ・健康科学の統計解析 健康評価実習 入門ゼミ1 入門ゼミ2 フィールド支援演習1 フィールド支援演習2 実践研究1 実践研究2 実践研究3 実践研究4 卒業論文						

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	三村 達也	平成30年4月	体育学概論 入門ゼミ1 入門ゼミ2 フィールド支援演習1 フィールド支援演習2 実践研究1 実践研究2 実践研究3 実践研究4 卒業論文	専	教授	三村 達也	平成30年4月	体育学概論 フィールド支援演習1 フィールド支援演習2 実践研究1 実践研究2 実践研究3 実践研究4 卒業論文	時間割編成の都合による変更(29)
専	准教授	三村 達也	平成29年4月	体育学概論 入門ゼミ1 入門ゼミ2	専	准教授	三村 達也	平成29年4月	体育学概論	時間割編成の都合による変更(29)
専	教授	横井 豊彦	平成29年4月	スポーツ医学(内科系1) 公衆衛生学 スポーツ医学(内科系2) 入門ゼミ1 入門ゼミ2 フィールド支援演習1 フィールド支援演習2 実践研究1 実践研究2 実践研究3 実践研究4 卒業論文						
専	教授	田邊 智	平成29年4月	スポーツバイオメカニクス1 スポーツバイオメカニクス2 スポーツキャリア演習 総合体育指導演習(ネット型スポーツ) スポーツ科学実験演習 キャリアデザイン1 キャリアデザイン2 入門ゼミ1 入門ゼミ2 フィールド支援演習1 フィールド支援演習2 実践研究1 実践研究2 実践研究3 実践研究4 卒業論文	専	教授	田邊 智	平成29年4月	スポーツバイオメカニクス1 スポーツバイオメカニクス2 スポーツキャリア演習 総合体育指導演習(ネット型スポーツ) スポーツ科学実験演習 キャリアデザイン1 キャリアデザイン2 フィールド支援演習1 フィールド支援演習2 実践研究1 実践研究2 実践研究3 実践研究4 卒業論文	時間割編成の都合による変更(29)
専	教授	三村 覚	平成31年4月	スポーツ心理学 運動指導の心理学 入門ゼミ1 入門ゼミ2 フィールド活動演習1 フィールド活動演習2 スポーツ科学実験演習 保健体育教養演習 実践研究1 実践研究2 実践研究3 実践研究4 卒業論文						
専	准教授	三村 覚	平成29年4月	スポーツ心理学 運動指導の心理学 入門ゼミ1 入門ゼミ2 フィールド活動演習1 フィールド活動演習2 スポーツ科学実験演習						

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	村上 雅俊	平成29年4月	陸上1 運動学（運動方法含む） スポーツ科学実験演習 フィールド活動演習1 フィールド活動演習2 スポーツキャリア演習 入門ゼミ1 入門ゼミ2 実践研究1 実践研究2 実践研究3 実践研究4 卒業論文	専	教授	村上 雅俊	平成30年4月	運動学（運動方法含む） スポーツ科学実験演習 フィールド活動演習1 フィールド活動演習2 スポーツキャリア演習 実践研究1 実践研究2 実践研究3 実践研究4 卒業論文	昇任時期の変更による職名変更（29）
				専	准教授	村上 雅俊	平成29年4月	陸上1 入門ゼミ1 入門ゼミ2		
専	准教授	松田 光弘	平成29年4月	体づくり運動 保健体育科教育法Ⅰ 保健体育科教育法Ⅱ 保健体育科教育法Ⅲ 保健体育科教育法Ⅳ 実践研究1 実践研究2 実践研究3 実践研究4 卒業論文 入門ゼミ1 入門ゼミ2 フィールド支援演習1 フィールド支援演習2	兼任	講師	栗原 栄	平成29年4月	体づくり運動	クラス編成の都合による充員（29）
					専	准教授	松田 光弘	平成29年4月	体づくり運動 保健体育科教育法Ⅰ 保健体育科教育法Ⅱ 保健体育科教育法Ⅲ 保健体育科教育法Ⅳ 実践研究1 実践研究2 実践研究3 実践研究4 卒業論文 フィールド支援演習1 フィールド支援演習2	時間割編成の都合による変更（29）
専	准教授	國本 明德	平成29年4月	キャンプ実習 スポーツ社会学 スポーツマネジメント論 スポーツ支援指導演習 生涯スポーツ論 入門ゼミ1 入門ゼミ2 フィールド支援演習1 フィールド支援演習2 実践研究1 実践研究2 実践研究3 実践研究4 卒業論文						
専	准教授	佐藤 慶明	平成29年4月	サッカー1 コーチングの基礎 テーピング実習 入門ゼミ1 入門ゼミ2 フィールド活動演習1 フィールド活動演習2 実践研究1 実践研究2 実践研究3 実践研究4 卒業論文						
専	准教授	内村 直也	平成29年4月	武道1 入門ゼミ1 入門ゼミ2 フィールド活動演習1 フィールド活動演習2 実践研究1 実践研究2 実践研究3 実践研究4 卒業論文						

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
専	講師	瀬戸 孝幸	平成29年4月	バスケットボール1 スポーツ指導論 入門ゼミ1 入門ゼミ2 フィールド活動演習1 フィールド活動演習2 実践研究1 実践研究2 実践研究3 実践研究4 卒業論文						
専	講師	澤井 亨	平成29年4月	バレーボール1 バレーボール2 競技力向上の科学 入門ゼミ1 入門ゼミ2 フィールド活動演習1 フィールド活動演習2 実践研究1 実践研究2 実践研究3 実践研究4 卒業論文						
専	講師	正見 こずえ	平成29年4月	器械運動1 スポーツ支援指導演習 健康運動プログラム論 健康運動実践指導演習 体づくり運動 入門ゼミ1 入門ゼミ2 フィールド活動演習1 フィールド活動演習2 実践研究1 実践研究2 実践研究3 実践研究4 卒業論文	専	講師	正見 こずえ	平成29年4月	器械運動1 スポーツ支援指導演習 健康運動プログラム論 健康運動実践指導演習 体づくり運動 入門ゼミ1 入門ゼミ2 水泳 フィールド活動演習1 フィールド活動演習2 実践研究1 実践研究2 実践研究3 実践研究4 卒業論文	クラス編成の都合による充員(29)
専	講師	谷本 英彰	平成29年4月	ダンス1 入門ゼミ1 入門ゼミ2 フィールド支援演習1 フィールド支援演習2 保健体育科教育法Ⅰ 保健体育科教育法Ⅱ 保健体育科教育法Ⅲ 保健体育科教育法Ⅳ 実践研究1 実践研究2 実践研究3 実践研究4 卒業論文						
兼任	教授	村田 好哉	平成29年4月	文学						
兼任	教授	碓 隆太	平成30年9月	地球環境問題						
兼任	教授	佐藤 潤一	平成29年9月	平和学	兼任	教授	佐藤 潤一	平成29年4月	平和学 日本国憲法	時間割編成の都合による変更(29)
					兼任	講師	吉田 勝二	平成29年4月	平和学	クラス編成の都合による充員(29)
					兼任	講師	T.カーン	平成29年4月	平和学	クラス編成の都合による充員(29)
					兼任	講師	雑賀 恵子	平成29年4月	平和学	クラス編成の都合による充員(29)
					兼任	講師	松井 真之介	平成29年4月	平和学	クラス編成の都合による充員(29)

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	西口 利文	平成29年4月	教育心理学	兼任	教授	西口 利文	平成29年4月	教育心理学 教職入門	クラス編成の都合による充員(29)
兼任	准教授	定金 浩一	平成29年4月	心理学						
兼任	准教授	金崎 茂樹	平成30年4月	英語海外研修						
兼任	准教授	塩見 剛一	平成29年4月	教職入門						
兼任	准教授	Tim Harris	平成30年4月	TOEIC上級(Reading) 1 TOEIC上級(Reading) 2 英語海外研修						
兼任	講師	伊藤 道郎	平成30年9月	陸上2						
兼任	講師	鈴木 弘行	平成30年4月	英語(Reading&Writing) 3 英語(Reading&Writing) 4						
兼任	講師	高橋 明	平成30年4月	アダプテッドスポーツ論						
兼任	講師	土井 龍雄	平成30年4月	運動プログラム実習 (年代・障害別)						
兼任	講師	W. エシグ	平成29年4月	英語(Listening&Speaking) 1 英語(Listening&Speaking) 2 英語(Listening&Speaking) 3 英語(Listening&Speaking) 4	兼任	講師	W. エシグ	平成30年4月	英語(Listening&Speaking) 3 英語(Listening&Speaking) 4	
					兼任	准教授	望月 肇	平成29年4月	英語(Listening&Speaking) 1 英語(Listening&Speaking) 2	授業運営上の都合により担当者変更(29)
					兼任	講師	浅野 真也	平成29年4月	英語(Listening&Speaking) 1 英語(Listening&Speaking) 2	クラス編成の都合による充員(29)
兼任	講師	畑井 克彦	平成29年4月	生涯学習論						
兼任	講師	T. カーン	平成30年4月	ビジネス英語 1 ビジネス英語 2	兼任	講師	T. カーン	平成29年4月	ビジネス英語 1 ビジネス英語 2 平和学	クラス編成の都合による充員(29)
兼任	講師	徐 国玉	平成29年4月	初修外国語入門 1 (中国語) 初修外国語入門 2 (中国語)	兼任	講師	谷口 知子	平成29年4月	初修外国語入門 1 (中国語) 初修外国語入門 2 (中国語)	授業運営上の都合により担当者変更(29)
					兼任	講師	陳 麗華	平成29年4月	初修外国語入門 1 (中国語) 初修外国語入門 2 (中国語)	クラス編成の都合による充員(29)
					兼任	講師	姫 梅	平成29年4月	初修外国語入門 1 (中国語) 初修外国語入門 2 (中国語)	クラス編成の都合による充員(29)
					兼任	講師	方 紅	平成29年4月	初修外国語入門 1 (中国語) 初修外国語入門 2 (中国語)	クラス編成の都合による充員(29)
兼任	講師	王 英	平成29年9月	コンピュータ演習 2	兼任	講師	王 英	平成29年4月	コンピュータ演習 1 コンピュータ演習 2	クラス編成の都合による充員(29)
					兼任	講師	松本 清一	平成29年9月	コンピュータ演習 2	クラス編成の都合による充員(29)
					兼任	講師	伊藤 雅彦	平成29年9月	コンピュータ演習 1 コンピュータ演習 2	クラス編成の都合による充員(29)
					兼任	講師	中村 幸彦	平成29年4月	コンピュータ演習 2	クラス編成の都合による充員(29)
兼任	講師	桂 豊	平成30年9月	サッカー 2						
兼任	講師	矢田 まり子	平成29年4月	日本語作文 1 日本語作文 2	兼任	講師	矢田—まり子	平成29年4月	日本語作文 1 日本語作文 2	留学生不在のため未開講(29)
兼任	講師	後和 美朝	平成30年9月	発育発達と老化 学校保健 (小児保健、精神保健を含む)						

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	井野崎千代子	平成29年4月	英語(Listening&Speaking) 1 英語(Listening&Speaking) 2	兼任	講師	西川 隆	平成29年4月	英語(Listening&Speaking) 1 英語(Listening&Speaking) 2	授業運営上の都合により担当者変更(29)
兼任	講師	徳永 昌彦	平成29年4月	英語(Listening&Speaking) 1 英語(Listening&Speaking) 2 英語(Reading&Writing) 1 英語(Reading&Writing) 2	兼任	講師	水島 新太郎	平成29年4月	英語(Listening&Speaking) 1 英語(Listening&Speaking) 2	授業運営上の都合により担当者変更(29)
					兼任	講師	霧道 哲彦	平成29年4月	英語(Reading&Writing) 1 英語(Reading&Writing) 2	授業運営上の都合により担当者変更(29)
					兼任	講師	松井 珠美代	平成29年4月	英語(Reading&Writing) 1 英語(Reading&Writing) 2	クラス編成の都合による充員(29)
					兼任	講師	笹井 純	平成29年4月	英語(Reading&Writing) 1 英語(Reading&Writing) 2	クラス編成の都合による充員(29)
					兼任	講師	梅田 尋道	平成29年4月	英語(Reading&Writing) 1 英語(Reading&Writing) 2	クラス編成の都合による充員(29)
兼任	講師	若森 真樹	平成29年4月	スポーツケア概論 コンディショニング論 スポーツケア各論	兼任	講師	若森 真樹	平成29年9月	スポーツケア概論 コンディショニング論 スポーツケア各論	就任予定月の記載ミスによる訂正(29)
兼任	講師	伊藤 雅彦	平成29年4月	コンピュータ演習 1	兼任	講師	伊藤 雅彦	平成29年4月	コンピュータ演習 1 コンピュータ演習 2	クラス編成の都合による充員(29)
					兼任	講師	王 英	平成29年4月	コンピュータ演習 1 コンピュータ演習 2	クラス編成の都合による充員(29)
					兼任	講師	中村 幸彦	平成29年4月	コンピュータ演習 1	クラス編成の都合による充員(29)
					兼任	講師	松本 清一	平成29年4月	コンピュータ演習 1	クラス編成の都合による充員(29)
兼任	講師	黒川 圭子	平成31年4月	地域保健演習						
兼任	講師	新野 弘美	平成31年4月	エアロビクス 1 エアロビクス 2 ダンス 2						
兼任	講師	野草 礼子	平成30年9月	健康と栄養 スポーツ栄養学						
兼任	講師	陳 麗華	平成30年4月	初修外国語初級 1 (中国語) 初修外国語初級 2 (中国語)						
兼任	講師	田中 友里	平成30年4月	TOEIC上級(Listening) 1 TOEIC上級(Listening) 2						
兼任	講師	平尾 昌宏	平成29年4月	哲学						
兼任	講師	荒島 浩雅	平成29年4月	初修外国語入門 1 (ドイツ語) 初修外国語入門 2 (ドイツ語)	兼任	講師	加藤 智也	平成29年4月	初修外国語入門 1 (ドイツ語) 初修外国語入門 2 (ドイツ語)	授業運営上の都合により担当者変更(29)
兼任	講師	鳥谷 善史	平成29年4月	日本語読解 1 日本語読解 2	兼任	講師	鳥谷 善史	平成29年4月	日本語読解 1 日本語読解 2	留学生不在のため未開講(29)
兼任	講師	橋本 雅至	平成30年4月	リハビリテーション論						
兼任	講師	益田 悦子	平成30年9月	レクリエーション概論 野外教育論						
兼任	講師	山本 哲司	平成29年4月	日本の社会と文化 1 日本の社会と文化 2	兼任	講師	盛田 良治	平成29年4月	日本の社会と文化 1 日本の社会と文化 2	授業運営上の都合により担当者変更(29)
兼任	講師	佐藤 博信	平成29年9月	スポーツの歴史 スポーツ文化論						
兼任	講師	柳田 育久	平成30年9月	スポーツ医学(外科系 1) スポーツ医学(外科系 2)						

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	水田 憲志	平成29年4月	文系のための統計学						
兼任	講師	岸本 恵一	平成30年4月	トレーニング実習						
兼任	講師	日比 伊奈穂	平成29年4月	日本事情1 日本事情2	兼任	講師	日比—伊奈穂	平成29年4月	日本事情1 日本事情2	留学生不在のため未開講(29)
兼任	講師	山田 勇人	平成30年4月	上級日本語読解1 上級日本語読解2						
兼任	講師	藤岡 由子	平成29年9月	経済学						
兼任	講師	中川 祐香	平成30年4月	上級日本語作文1 上級日本語作文2						
兼任	講師	後藤 直樹	平成29年4月	初修外国語入門1(フランス語) 初修外国語入門2(フランス語) 初修外国語初級1(フランス語) 初修外国語初級2(フランス語)	兼任	講師	後藤 直樹	平成29年4月	初修外国語入門1(フランス語) 初修外国語入門2(フランス語) 初修外国語初級1(フランス語) 初修外国語初級2(フランス語)	クラス編成の都合による充員(29)
					兼任	講師	松井 真之介	平成29年4月	初修外国語入門1(フランス語) 初修外国語入門2(フランス語)	
兼任	講師	近藤 未奈	平成29年4月	英語(Listening&Speaking)1 英語(Listening&Speaking)2						
兼任	講師	太田 和孝	平成29年9月	生命科学	兼任	講師	太田 和孝	平成29年4月	生命科学	就任予定月の記載ミスによる訂正(29)
兼任	講師	伊達 幸博	平成30年9月	器械運動2	兼任	講師	伊達 幸博	平成29年4月	器械運動1 器械運動2	クラス編成の都合による充員(29)
兼任	講師	日暮 恭子	平成30年4月	フィールド支援演習1 フィールド支援演習2						
兼任	講師	佐々木 洋子	平成30年4月	医学一般						
兼任	講師	藤原 崇	平成29年4月	英語(Listening&Speaking)1 英語(Listening&Speaking)2						
兼任	講師	露口 亮太	平成30年9月	バスケットボール2						
兼任	講師	石田 喜敬	平成30年4月	初修外国語初級1(ドイツ語) 初修外国語初級2(ドイツ語)						
兼任	講師	渡部 将之	平成30年4月	武道2						
兼任	講師	伊藤 央二	平成31年4月	地域スポーツ論(スポーツ法規・スポーツ行政含む) スポーツビジネス論						
兼任	講師	寺町 晋哉	平成30年9月	人権教育						
兼任	講師	金原 宏明	平成29年9月	日本国憲法	兼任	教授	佐藤 潤一	平成29年4月	日本国憲法	授業運営上の都合により担当者変更(29)

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
14 名	7 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
9	4	4	0	17	8	7	4	0	19	9	4	4	0	17
(9)	(6)	(4)	(0)	(19)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	定年規定の定める定年年齢（歳）	完成年度時（上記(B)）の教員うち、定年を延長して採用する教員数
教授 68歳	0	0
准教授 65歳		
講師	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
1		(該当なし)								
2										
合計 (A)					後任補充状況の集計 (B)					
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
(該当なし)	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	
		選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	
		自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	
		計	科目	計	科目	計	科目	計	科目	

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) (3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1		(該当なし)								
2										
合計 (C)					後任補充状況の集計 (D)					
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
(該当なし)	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	
		選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	
		自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	
		計	科目	計	科目	計	科目	計	科目	

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

上記(3)-① ・ (3)-② の合計

合計(A) + (C)		後任補充状況の集計(B) + (D)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計(a) + (b) + (c)	①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
(該当なし) 人	必修 科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択 科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由 科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計 科目	計	科目	計	科目	計	科目

(注) ・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(該当なし)

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (28年4月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時	該当なし		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<スポーツ健康学部学部 スポーツ健康学科学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

教育支援委員会（FD部会）

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

教育支援委員会（FD部会）

開催日 ①平成28年 4月26日（火）参加者23名	⑥平成28年11月29日（火）参加者22名
②平成28年 5月31日（火）参加者20名	⑦平成28年12月20日（火）参加者19名
③平成28年 7月26日（火）参加者20名	⑧平成29年 1月31日（火）参加者17名
④平成28年 9月27日（火）参加者22名	⑨平成29年 2月28日（火）参加者20名
⑤平成28年10月25日（火）参加者23名	⑩平成29年 3月28日（火）参加者20名

c 委員会の審議事項等

- | | |
|------------------------|-------------------|
| ①授業改善アンケートの様式変更について | ⑤FDワークショップの実施について |
| ②今年度の各学部学科のFDの取り組みについて | ⑥FDの新たな取り組みについて |
| ③FD研修会の実施について | ⑦その他 |
| ④FD研修会の実施報告 | |

② 実施状況

a 実施内容

- | | |
|---------------------------|---------------------|
| ①授業改善アンケート（前期1回、後期1回） | ③FD研修会 平成29年3月8日（水） |
| ②FDワークショップ 平成28年12月20日（火） | |

b 実施方法

- ①全教育職員、事務職員対象（FDワークショップは学生を含む）

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ①FDワークショップ（課題発見型ワーク 大阪産業大学に、こんな授業があったらいいな）
平成28年12月20日（火）開催 参加者16名
- ②FD研修会（各学部学科のアクティブラーニングの取組・FD活動について）平成29年3月8日（水）開催 参加者25名
- ③FD研修会のテーマ
- 1.文化コミュニケーション学科におけるアクティブラーニングの試みー留学生のビブリオバトル実践
 - 2.生活環境学科における教育の試みーTOMOIKIプロジェクトと学生サポート連携室
 - 3.商学科のアクティブラーニングに向けての取り組み
 - 4.機械工学科のアクティブラーニングの取組について
 - 5.交通機械工学科のFD活動について

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

教育職員は、授業改善アンケート結果を学生の声として真摯に受け止め、アンケート結果に対する所見書を提出することとし、授業方法の改善に努力している。
また、自由記述による意見について改善できることは、翌週の授業から対応するよう推進している。
ワークショップや研修会を開催し、他学部他学科の取り組みを共有することで、授業に関する知見を拡げる。
ワークショップには、学生も参加し、学生目線での意見を直接聞くことで、新たな取り組みへと繋げていく。
様々な取り組みを通して教育の向上に繋げることを目指している。
更に事務職員がフォーラムや研修会に参加することで、取り組みの内容を理解し、種々の方面からの授業改善を支援している。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

年2回実施（前期1回・後期1回）

b 教員や学生への公開状況、方法等

大学ホームページにて公開

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置初年度のため、設置趣旨・目的達成に向け、第1年次教育課程を計画通り実施する予定である。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・平成17年6月1日から随時、最新の自己点検・評価報告書を公表している。
- ・直近では「2015年度自己点検・評価報告書」を公表している。

b 公表方法

- ・大学web上に公開。

③ 認証評価を受ける計画

- ・現在、公益財団法人大学基準協会による平成27年度大学評価（認証評価）の結果、平成28年4月1日～平成31年3月31日までの期限付適合との認定を受けている。
- ・上記に伴い、平成29年度に改善状況報告書を公益財団法人大学基準協会へ提出予定である。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 無)
- b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成29年 6月 1日)